

令和5年3月7日

保護者様

岡山県立倉敷まきび支援学校
校長 梶谷 淳子

令和4年度 学校評価アンケートの集計結果について

時下ますますご健勝のことと、お喜び申し上げます。

さて、先日実施いたしました学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。アンケートの回収率は、86.0%（昨年度89.3%）で、前年度比3.3%の低下でした。多くの保護者の皆様にご協力いただき、ありがとうございます。

【結果について】

アンケート結果につきましては、17項目の全てで「当てはまる」「ほぼ当てはまる」の合計が90%を上回り、高い評価をいただきました。また、昨年度と比較して「当てはまる」「ほぼ当てはまる」の合計が10%以上増加している項目もありました。

【昨年度と比べて肯定率が大きく伸びた項目】

項目	増加率
⑦ お互いを大切にする教育を行い、いじめの未然防止や早期発見早期解決に向けて取り組んでいる。	12.2%
③ 必要に応じて医療・福祉・労働など、いずれかの関係機関と連携している。	13.7%
④ 地域の資源や人材を活用したり、地域へ貢献できる活動を進めたりしている。	11.2%

上記の3項目（「生徒指導」「地域との連携」）が前年度と比べて肯定率が大きく伸びました。今後も引き続き、児童生徒および保護者の皆様の安心と安全のため、取組を続けていきます。

【課題について】

項目	否定率
② 校外での実習や地域での学習など、体験的な学習に取り組んでいる。	7.0%
⑫ 保護者と学校が協力して、PTA活動を積極的に行っている。	6.7%
⑯ 障害特性を踏まえ、個々の児童生徒に適した指導をしている。	6.3%

これら3項目については、否定率（あまり当てはまらない・当てはまらない）が、他項目と比較してやや高くなりました。②⑫に関しては、新型コロナウイルス感染症対策の面で十分な学習活動が行えなかったことが原因と考えています。今後、国や県の対策ガイドラインが変わってくることが予想されるため、「Withコロナ時代」に相応しい学習活動を目指していきたいと考えています。

⑯に関しましては、職員研修を充実させていくことで、より専門性を高めてまいります。

【自由記述欄にいただいたご意見】

■ 新型コロナウイルス感染症対策（一部抜粋）

内容
コロナで鼻水が少してただけでも欠席になる。
学部で陽性者が出た場合、当該の学年を具体的に教えてくれた方が注意しやすい。
入学してから一度もプールに入れていません。
学習（学び・勉強の場）を増やしていただけるとありがたいです。

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、保護者の皆様にはご心配とご迷惑をおかけしています。学校での対策は、国や県の感染対策ガイドラインに則って行っているものですので、重ねてご理解とご協力をお願いします。

なおプールでの学習については、令和5年度より再開することを検討しています。

■ 保護者との連携について（一部抜粋）

内 容
学校での様子が分からない。本人があまり話さないため先生から連絡帳で色々教えていただきたい。
連絡帳へ「欠席」や「遅刻」と書いても担任からのコメントがないので、伝わったかどうか判断できない。

保護者の方との連絡や調整について十分でない部分があり申し訳ありませんでした。今後も、保護者の方のニーズを把握し、お伝えすべきところはしっかりとお伝えするようにしていきます。

■ スクールバスについて（一部抜粋）

内 容
高等部でいきなり自力通学というのはどうなのでしょう？
高等部になると自主登下校になりますが、できる子はしたほうがいいかもしれませんが、できない子もいるので、そのような子にはバスを利用する選択肢を考えていただきたい。

スクールバスの利用規則でもお示ししている通り、バスは本来、小中学部の児童生徒のために運行しています。一人で公共交通機関を利用することが難しい生徒の保護者の方には、ご負担をおかけしていると思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

学校では、自力での通学や卒業後の通勤を見据えて、「公共交通機関を利用しての校外学習」「中学部での通学体験」等に取り組んでいます。ご家庭においても、できるだけ早いうちから公共交通機関を利用する練習を行っていただきたいと思います。

このほか自由記述欄でいただいたご意見につきましては教職員間で真摯に受け止め、保護者や地域の方から信頼される学校づくりに努めてまいります。

令和4年度 倉敷まきび支援学校 学校評価アンケート（保護者） 集計結果

項目	評価内容	4：当てはまる	3：ほぼ当てはまる	2：あまり当てはまらない	1：当てはまらない	未回答	計
学習指導	1 個別の教育支援計画や個別の指導計画についての説明があり、指導のねらいや達成度がよくわかる。	179	79	9	1	2	270
	2 校外での実習や地域での学習など、体験的な学習に取り組んでいる。	166	84	16	3	1	270
学習環境	3 教材や教具の整備、工夫を行い、授業に生かしている。	159	97	10	1	3	270
	4 校内の美化や掲示物など、学習環境に配慮している。	190	76	2	1	1	270
	5 施設・設備は危険がないように整備している。	188	73	4	1	4	270
安全	6 自然災害や不審者などに対する危機管理を適切に行っている。	151	109	7	1	2	270
	7 お互いを大切にする教育を行い、いじめの未然防止や早期発見早期解決に向けて取り組んでいる。	161	92	13	1	3	270
	8 鉄道やスクールバスなど通学の安全確保に取り組んでいる。	170	80	11	5	4	270
	9 児童生徒の人権を尊重し、プライバシーの保護に配慮している。	187	76	4	1	2	270
連携	10 保護者に、連絡帳や通信で学校の様子を具体的に伝えている。	178	77	12	2	1	270
	11 保護者からの連絡や相談に適切に対応している。	185	70	12	2	1	270
	12 保護者と学校が協力して、PTA活動を積極的に行っている。	143	107	16	2	2	270
	13 必要に応じて医療・福祉・労働など、いずれかの関係機関と連携している。	150	109	9	1	1	270
	14 地域の資源や人材を活用したり、地域へ貢献できる活動を進めたりしている。	145	108	13	1	3	270
	15 ホームページの充実や行事案内など、外部への情報発信を積極的に行っている。	154	99	10	3	4	270
学校向上力の	16 障害特性を踏まえ、個々の児童生徒に適した指導をしている。	173	79	14	3	1	270
	17 担任だけでなく学校全体として、指導に取り組んでいる。	159	94	14	1	2	270

回収率 86.0% (▼3.3%)

肯定率	否定率	4の割合
95.6%	3.7%	66.3%
92.6%	7.0%	61.5%
94.8%	4.1%	58.9%
98.5%	1.1%	70.4%
96.7%	1.9%	69.6%
96.3%	3.0%	55.9%
93.7%	5.2%	59.6%
92.6%	5.9%	63.0%
97.4%	1.9%	69.3%
94.4%	5.2%	65.9%
94.4%	5.2%	68.5%
92.6%	6.7%	53.0%
95.9%	3.7%	55.6%
93.7%	5.2%	53.7%
93.7%	4.8%	57.0%
93.3%	6.3%	64.1%
93.7%	5.6%	58.9%

